

「さぬきの森の会」 通信

平成30年12月27日
第36号

発行：国営讃岐まんのう公園
電話番号：0877-79-1807

長炭小学校 環境学習プログラム（第4回）

平成30年12月14日（金）に長炭小学校4年生15名の皆さんと4回目の環境学習活動を行いました。今回は「里山の動物」をテーマとし、鳥などの生きものの画像を使った解説のあと、巣の中のムササビの観察、ノウサギの落し物、イノシシのお風呂など生きものや痕跡をじっくりと観察していきました。天の広場では、班毎に鳥の巣箱をかける場所を決めてシュロ縄を結び巣箱をかけていきました。春にシジュウガラやヤマガラが卵を産み、子育てをするのを期待しながら取り付けました。次に、里山林の森づくりや道具の使い方などのお話を聞いたあと、班毎にコナラの木の間伐を開始。のこぎりを使って、真剣な眼差しで一糸懸念に木を伐っていきました。この木は、次回、シイタケの菌打ち用に使う予定です。最後に、みんなでホダ木になっているシイタケ狩りを楽しみ、全員で記念撮影をして終了しました。



画像を使った解説



里山林の生きものの観察



野鳥の巣箱がけ



里山林の森づくりの解説



のこぎりで真剣に間伐体験



全員で記念撮影

さぬきの森の会 定例活動日（第3土曜日）12月の定例活動 「公開活動日」

平成30年12月15日（土）に7名で活動を行いました。今回は、公開活動日として一般の方にも参加をして活動となりました。ヒノキの間伐材を専用ナイフで削って作る森のスプーンづくりや専用のドリルを使ったイスづくりを行いました。自分たちで真剣に作品づくりを行っていました。間伐材の有効活用の取り組みも今後、さらに幅を広げていく予定です。



作品づくり



専用ナイフで削り作ります



オリジナルスプーン

それゆけ！きこり探検隊 ～ヒノキの薪割り・巣箱がけ・焼きいもづくり～

平成30年12月16日（日）に開催し、4家族13名（大人6名、子ども7名）の皆様にご参加を頂きました。

さぬきの森の会の鈴木代表のあいさつ、スタッフの自己紹介のあと、宮脇さんと増田さんによる薪割りの方法や注意事項について詳しい解説がありました。オノを使った薪割りがはじめての方も徐々にうまくなり、どんどん薪が出来上がっていきました。コツをつかむとパカーンと2つに割れ、親子で楽しそうに真剣に行っていました。

次は、薪を使った焼きいもづくり。今回は、サツマイモに濡れた新聞は巻かず、アルミホイルだけで挑戦しました。さぬきの森の会の皆様は、サツマイモが焼けすぎないように火の加減を微妙に調整してくれていました。

サツマイモを火に入れたあとは鳥の巣箱がけ。まず、鳥の巣の解説や巣箱に鳥が入る動画鑑賞し、さぬきの森へ移動しました。家族で話し合っって巣箱をかける場所を決め、シュロ縄を結んでかけていきました。野鳥たちが巣箱を使ってくれることを楽しみながら一生懸命に取り付けていました。

最後は、お待ちかねの焼き芋の試食。ホクホクの美味しい焼き芋をみんなで食べ解散しました。



次回の「それゆけ！きこり探検隊～冬の野鳥観察とシイタケの菌打ち体験～」は、バードウォッチングやシイタケの菌打ちを体験します。

開催日時：平成30年2月24日（日）10：00～13：00

参加定員：先着30名

申込方法：事前電話申込

参加料金：200円

参加者の皆様、さぬきの森の会の皆様、ありがとうございました。

さぬきの森の会の活動の様子はこちらでご覧いただけます。

ホームページ：<https://sanukimannoupark.jp/volunteer>

フェイスブック：国営讃岐まんのう公園さぬきの森の会 で検索をしてみてください！

みなさまのご参加をお待ちしております！